

FUJIFILM

instax Link WIDE

Smartphone Printer

使用説明書（詳細）



目次

プリンターをお使いになる前に	3
プリンターを廃棄するときの注意	3
小形充電式電池のリサイクルについて	3
各部の名称	3
ストラップを取り付ける	4
スタンドに取り付ける	4
アプリをインストールする	4
充電する	4
LED表示による充電状態の確認	4
フィルムパックを入れる／取り出す	5
フィルムパックを入れる	5
フィルムパックを取り出す	5
電源を入れる/切る	6
プリンターの状態をLEDで確認する	6
接続・プリントする	6
初めて端末とプリンターを接続する場合	6
端末とプリンターが接続されている場合	9
仕様	10
このようなときは	10
安全にご使用いただくために	11
取扱上のお願ひ	12
Bluetooth [®] 機器使用上の注意事項	13
アフターサービスについて	14
個人情報の取扱について	14

Independent JPEG Groupライセンス

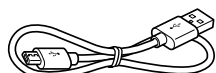
本ソフトウェアの一部は Independent JPEG Group の著作物に基づくものです。

プリンターをお使いになる前に

プリンターをお使いになる前に、以下を確認してください。

付属品一覧

- ・専用Micro USBケーブル(1本)
- ・使用説明書(1冊)
- ・スタンド(1個)
- ・ストラップ(1個)



(BOD700)

- ❶ 工場出荷時にバッテリーはフル充電されていません。ご使用になる前に必ず充電してください。

プリンターを廃棄するときの注意

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクルできます。

一般ゴミなどと一緒に廃棄はしないでください。

本機が不要となりましたら、電池の取り外しはお客さま自身では行わず、「お客さま相談窓口」にご相談ください。(14ページ)

小形充電式電池のリサイクルについて



小形充電式電池(リチウムイオンバッテリーまたはニッケル水素電池など)はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの電池は、端子を絶縁するためにセロハンテープなどをはるか、個別にポリ袋に入れて最寄りのリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。詳細は、「一般社団法人 JBRC」のホームページをご参照ください。

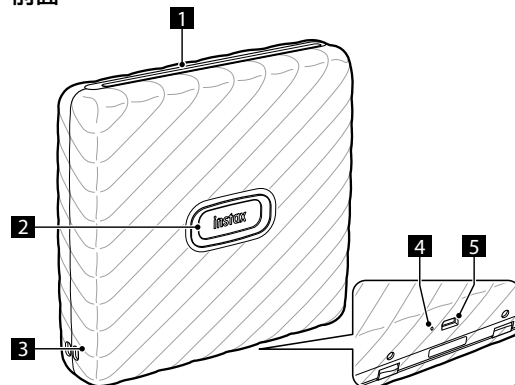
<http://www.jbrc.com/>

プリンターを安全に使用するために、「安全にご使用いただくために」(11ページ)をお読みください。

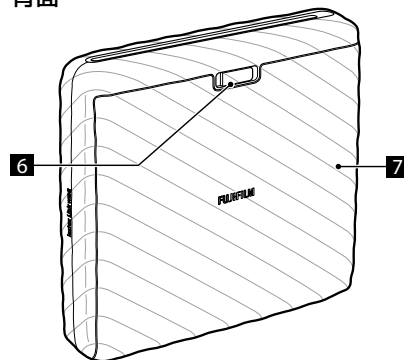
各部の名称

- ❶ 初めてプリンターを使用するときは、プリンターを充電してください。

前面



背面



- ❶ プrint出口
- ❷ 電源ボタン/LED*¹
- ❸ ストラップ取り付け穴
- ❹ リセットボタン*²
- ❺ Micro USBケーブル接続部
- ❻ フィルムドアロック
- ❼ フィルムドア

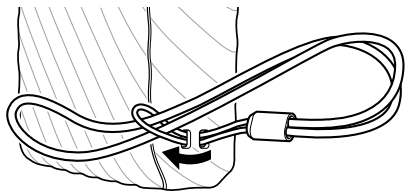
*¹ LEDの表示については、4ページと6ページをご覧ください。

*² プリンターが正常に動作しない場合は、リセットボタンを押してプリンターをリセットしてください。

ストラップを取り付ける

下図のようにしてストラップを取り付けます。

- ❶ ストラップがプリント出口にかぶらないようにしてください。



スタンドに取り付ける

本機はスタンドに取り付けて使用することもできます。プリント出口が上になるようにして取り付けてください。



アプリをインストールする

プリンターをご使用になる前に、ご使用の端末にアプリをインストールしてください。

- Android OSの端末をご使用の場合は、Google Playから「Link WIDE」を検索し、インストールしてください。
 - * Android OSの端末の動作環境: Android Ver 5.0以上
- iOSの端末をご使用の場合は、App Storeから「Link WIDE」を検索し、インストールしてください。
 - * iOSの端末の動作環境: iOS Ver 10.0以上
- 端末の機種によっては、アプリをインストールして上記の動作環境を満たしている場合でも、使用できない場合があります。

動作環境の最新情報は、Link WIDEのアプリダウンロードサイトでご確認ください。



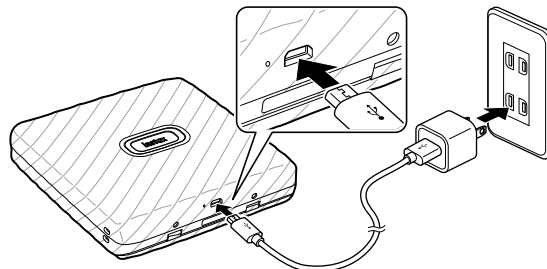
iOS



Android OS

充電する

- ❶ Micro USBケーブルの端子の向きに注意してください。



プリンターとご使用のスマートフォンなどのUSB電源アダプタを、付属のMicro USBケーブルで接続し、USB電源アダプタを屋内のコンセントにつなぎます。

- バッテリーを充電している間でも、プリントすることができます。
- 充電時間の目安は約80～120分です。

LED表示による充電状態の確認

アプリと接続しているときは、アプリ側でバッテリー残量を確認してください。

表示	充電の状態
白色の点灯	給電なし
白色の点滅	充電中

- * 電源がオフになっているときは、バッテリー充電完了後に消灯します。アプリと未接続で電源がオンになっているときは、バッテリー充電完了後に白色の点灯に変わります。

PCから充電するときは:

- USBハブやキーボードを経由せずに、直接プリンターとPCを接続してください。
- 充電中にPCが休止状態(スリープ状態)になると、充電が中止されます。充電を続ける場合は、PCの休止状態(スリープ状態)を解除した後、Micro USBケーブルを接続し直してください。
- PCの仕様や設定、または状態によって、バッテリーを充電できないことがあります。

注意

- お買い上げ直後は、充電が必要な状態です。使用前にフル充電をしてからご使用ください。
- バッテリーを取り外すことはできません。
- バッテリーについてのご注意は「取扱上のお願ひ」を参照してください。(12ページ)

フィルムパックを入れる／取り出す

注意

フィルムを使い切るまでは、フィルムドアを開けないでください。途中で開けると、フィルムが感光して白くなり、写真が写りません。

- ・フィルムパックを入れるときは、フィルムパック背面の2カ所の長方形の穴は絶対に押さないでください。
- ・有効期限を過ぎたフィルムは絶対に使用しないでください（故障の原因となります）。

富士フィルム インスタントフィルム instax WIDEをご使用ください。instax SQUAREフィルムやinstax miniフィルムはご使用になれませんので、ご注意ください。

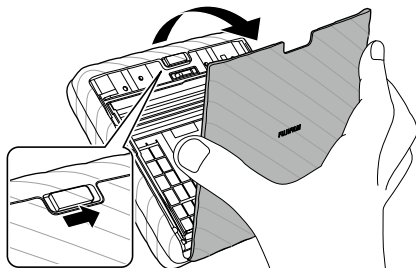
フィルムパックについて

- ・フィルムパックには黒いフィルムカバー1枚と10枚のフィルムが収納されています。
- ・フィルムパックはプリンターに入れる直前に内装袋から取り出してください。
- ・フィルムドアを閉めると、フィルムカバーが自動的に排出されます。

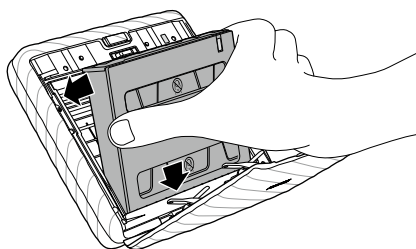
詳細は、富士フィルム インスタントフィルム instax WIDEの取扱説明書を参照してください。

フィルムパックを入れる

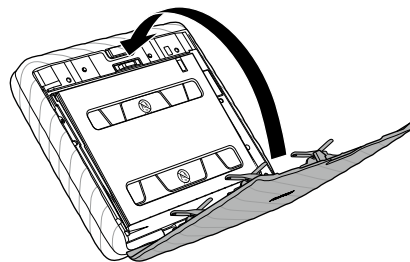
- 1 フィルムドアロックをスライドさせたまま、フィルムドアを持ち上げる



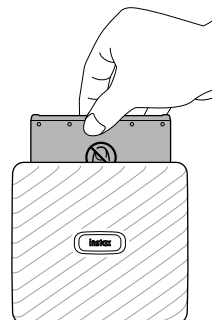
- 2 フィルムパックの黄色のマークとプリンター内部の黄色のマークを合わせ、フィルムパックを入れる



- 3 フィルムドアを閉じる

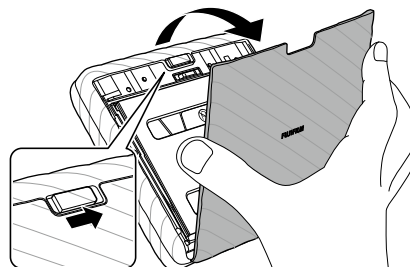


- 4 自動的に排出される黒いフィルムカバーを取り除く

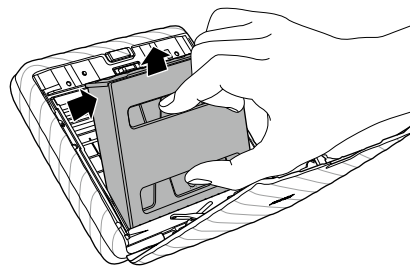


フィルムパックを取り出す

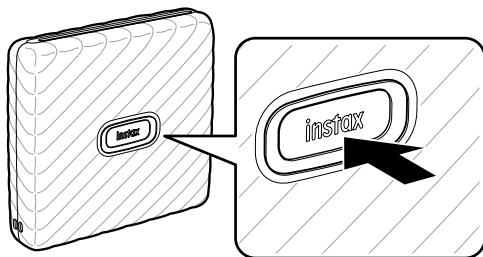
- 1 フィルムドアロックをスライドしてから、フィルムドアを持ち上げる



- 2 フィルムパックの穴をつまみ、フィルムパックを引き出す



電源を入れる/切る



電源ボタンを約1秒間長押しして、電源をオンまたはオフにします。

電源をオンにすると、LEDが点灯します。

一定時間操作を行わなかった場合、プリンターの電源は自動的に切れます。

プリンターの状態をLEDで確認する

LEDでプリンターの状態を確認できます。

表示	エラー内容
青色の点滅	ファームウェアを更新中
黄色の点灯	- 充電ができない - 排出エラーが発生
黄色の点滅	- フィルムドアが開いている状態で印刷しようとしている - 印刷中にフィルムドアを開けた - バッテリー残量がほとんどない

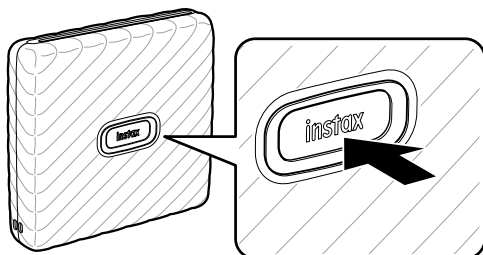
接続・プリントする

アプリの機能を使って、プリントする写真に文字を入れたり、フィルターをかけたり、いろいろなプリントを楽しむことができます。アプリの詳しい使いかたについては、以下のサイトをご覧ください。

https://instax.com/link_wide/

初めて端末とプリンターを接続する場合

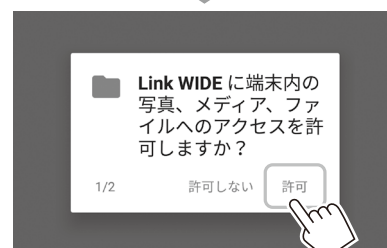
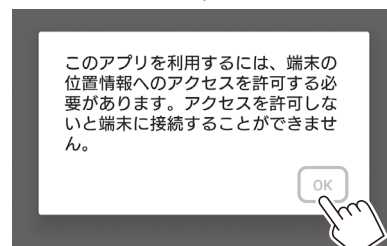
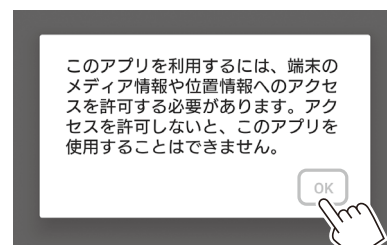
- 1 電源ボタンを約1秒間長押しして、電源をオンにする
LEDが点灯します。



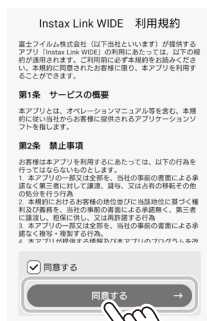
- 2 あらかじめ端末にダウンロードしたアプリ「Link WIDE」を起動する



- 3 端末へのアクセスについての設定をする



4 利用規約をご確認いただき、[同意する]にチェックを入れ、[同意する→]をタップする



5 簡易使用説明が表示されるのでお読みいただき、[Let's Play!→]をタップする



6 [設定する]をタップする

[Bluetooth接続]はプリント時にも設定できます。



7 プリンターが検出されたら、[接続]をタップする

複数のプリンターが検出された場合は、接続したいプリンターを一覧から選択してください。
プリンターの識別名 (SSID) は、プリンターの底面に記載されています。



ご注意

お使いのスマートフォンOSのBluetooth使用設定がOFFの場合、以下の画面が表示されます。

[BluetoothをONにしてください。]をタップすると、スマートフォンOSのBluetooth設定画面が開くので、Bluetoothを使用できるようにしてください。



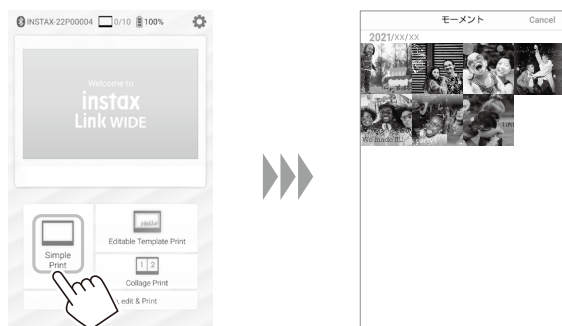
- 8** メッセージが表示されたら、チェックボックスをチェックして、[ペア設定する]をタップする



- 9** プリンターが接続されたら、[閉じる]をタップする



- 10** プリントする写真を選択する



- 11**  をタップするか、画面をスワイプする

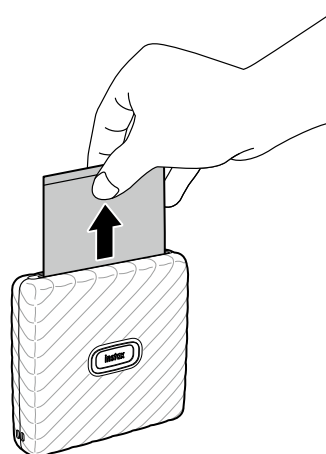
画像がプリントされます。

画像の転送中にプリントする画像の枚数を選ぶこともできます。



- 12** フィルムを排出する音が止まってから、送り出されたフィルムの先端を持って取り出す

フィルム残量はスマートフォンの画面で確認できます。



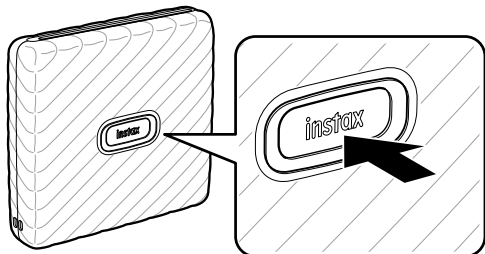
画像の編集

プリントする前に画像の編集も可能です。

	テキストを入力することができます。
	画像の拡大縮小・回転ができます。
	フィルターをかけることができます。
	画像の調整ができます。

端末とプリンターが接続されている場合

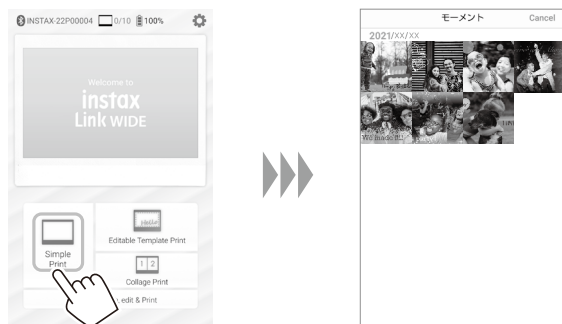
- 1 電源ボタンを約1秒間長押しして、電源をオンにする
LEDが点灯します。



- 2 あらかじめ端末にダウンロードしたアプリ「Link WIDE」を起動する



- 3 プリントする写真を選択する



- 4  をタップするか、画面をスワイプする

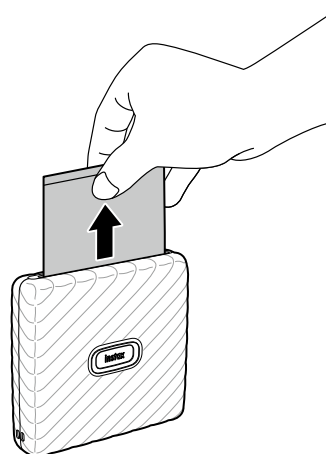
画像がプリントされます。

画像の転送中にプリントする画像の枚数を選ぶこともできます。



- 5 フィルムを排出する音が止まってから、送り出されたフィルムの先端を持って取り出す

フィルム残量はスマートフォンの画面で確認できます。



画像の編集

プリントする前に画像の編集も可能です。

	テキストを入力することができます。
	画像の拡大縮小・回転ができます。
	フィルターをかけることができます。
	画像の調整ができます。

仕様

記録方式	有機ELによる3色露光方式
使用フィルム	富士フィルム インスタントフィルム instax WIDE (別売)
フィルム枚数	10枚 / パック
プリント画面サイズ	62 mm×99 mm
プリント画素数	800×1260 ドット
プリント解像度	12.5 ドット / mm (318 dpi, 80 μmドットピッチ)
プリント階調	RGB各色256階調
インターフェース	準拠規格:Bluetooth Ver.4.2 (BLE)
プリント可能画像フォーマット	JPEG、PNG、HEIF、DNG
画像書き込み時間	画像データ受信完了後、書き込みからフィルム排出まで約12秒
プリント枚数の目安	約100枚 (フル充電から) *使用条件によりプリント枚数は異なります。
電源	リチウムイオン電池 (内蔵型:取り外し不可)
充電時間	約80～120分 (気温、バッテリーの残量によって異なります。)
消費電力	プリントアウト時: 約3W 電源オフ時: 約0.0W(0.1mW)
自動電源オフ機能	5分/オフ ※自動電源オフ機能をオフにすると、本製品の消費電力が増加します。
動作環境	温度: +5℃～+40℃ 湿度: 20%～80% (結露しないこと)
本体外形寸法	139 mm×127.5 mm×33.7 mm (突起部除く)
本体質量	340 g (フィルム別)
同梱物	Micro USBケーブル (BOD700、長さ30cm) スタンド (1個) ストラップ (1個)

*上記の仕様は、性能向上のため変更する場合があります。

このようなときは

故障とお考えになる前に、以下の項目をお調べください。処置を行っても改善されない場合は、弊社サービスセンターに修理をご依頼ください。

または下記のウェブサイトアクセスしてください。

富士フィルムホームページ:<http://fujifilm.jp/>

使用中このようなときは…

このようなときは	考えられる原因と対処法
電源が入らない。	• バッテリーが消耗している可能性があります。プリンターを充電してください。 • 電源ボタンを押す時間が短かった可能性があります。電源ボタンを長押し(約1秒)してください。
バッテリーの消耗が早い。	非常に寒い所でプリンターを使用していると、バッテリーの消耗が早くなります。プリント前にプリンターを温かくしておいてください。
使用中に電源が切れた。	バッテリー残量が少なくなっている可能性があります。プリンターを充電してください。
充電が始まらない。	USB電源アダプタのプラグがコンセントに正しく接続されているか確認してください。
充電に時間が掛かりすぎる。	低温時は、充電に時間が掛かる場合があります。
充電中に充電が停止する。	周囲の温度が+5℃～+40℃の範囲で充電してください。この範囲でも充電できないときは、弊社サポートセンターにお問い合わせください。
プリンターが正常に作動しない。	• 一時的に誤作動を起こしている可能性があります。リセットボタンを押してください。それでも正常に作動しない場合は、弊社修理サービスセンターに修理をご依頼ください。 • バッテリーが消耗している可能性があります。プリンターを充電してください。
フィルムパックが入らない、またはスムーズに入らない。	• 富士フィルム インスタントフィルム "instax WIDE"を使用してください(他のフィルムは使用できません)。 • フィルムパックの黄色のマークとプリンターの位置合わせマーク(黄色)を合わせて入れてください。

このようなときは	考えられる原因と対処法
フィルムが排出されない。	・振動や落下などの衝撃で、フィルムがずれている可能性があります。新しいフィルムパックを入れてください。 ・フィルムが詰まっている場合は電源を入れ直してください。それでも改善されない場合は、詰まったフィルムを取り除いてから、新しいフィルムパックを入れてください。
できあがったプリントの一部または全部が白くなっている。	フィルムを使い切るまで、フィルムドアを開けないでください。フィルムが残っている状態でフィルムドアを開けるとフィルムが感光して、感光した部分が白くなります。
プリントにむらがある。	・プリントされた直後にプリントを振る、曲げる、折る、押さえるなどしないでください。 ・フィルム排出口を塞がないでください。

安全にご使用いただくために

- この製品および付属品は、プリント以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

- ⚠以下のような場合は、直ちにMicro USBケーブルを外すとともに、電源を切ってプリンターの使用を止めてください。
 - ・プリンターが熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常が発生したとき
 - ・プリンターを水中に落としたり、内部に水、または金属などの異物が入ったとき
- ⚠プリンターにはバッテリーが組み込まれているので、加熱や火中への投入、落としたり、衝撃を加えないでください。破裂の原因となることがあります。

⚠ 注意

- ⚠絶対に分解しないでください。けがの原因となることがあります。
- ⚠故障した場合は、絶対に自分で修理しようとせず、お買い上げ店にご相談ください。
- ⚠落下などにより内部が露出したときは、絶対に触れないでください。けがの原因となることがあります。
- ⚠フィルムドア内部の部品、突起物には触れないでください。けがや故障の原因となることがあります。
- ⚠プリンターをぬれた手で触らないでください。感電の原因となることがあります。
- ⚠充電が完了したら速やかにMicro USBケーブルを外してください。
- ⚠小さいお子様の手の届くところに置かないでください。けがの原因になることがあります。
- ⚠本製品を布や布団でおおったりしないでください。熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。

	このマークは、安全性、衛生、環境及び消費者保護に関するEU(欧州連合)の要求事項を、製品が満たしていることを証明するものです。(CEとはヨーロッパ認定(Conformité Européenne)の略)
---	--

取扱上のお願い

■ 機器及び電池の取り扱い上の注意

- ・直射日光の強い場所や火気の近くで使用したり、放置したりして、過度の熱にさらさないでください。熱のダメージにより、使用、保管、輸送中、または廃棄時に破裂、または引火性液体やガス漏れの原因となることがあります。
- ・火中や焼却炉などに廃棄したり、または機械的に押しつぶしたり、切断はしないでください。破裂の原因となる事があります。
- ・可燃性の液体や、引火性の高いガスの傍に放置しないで下さい。破裂の原因となる事があります。
- ・高所地域等の極端に気圧の低い場所に放置しないで下さい。破裂、または引火性液体やガス漏れの原因となることがあります。

■ プリンターの取り扱い

1. フィルムを使い切るまでは、フィルムドアを開けないでください。途中で開けると、フィルムが感光して白くなり、写真が写りません。
2. プリンターは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えないでください。また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
3. 汚れをふき取るのにシンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
4. フィルム室に汚れやほこりがあると、プリントの仕上がりに影響します。フィルム室に汚れやほこりがつかないようにご注意ください。
5. 閉め切った自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
6. ナフタリンなど防虫剤のガスは、プリンターにもフィルムにも有害ですから、たんすなどへの収納は避けてください。
7. このプリンターの使用温度範囲は+5℃から+40℃です。
8. プリントされる場合は、著作権、肖像権、プライバシーなどの他人の権利を侵害したり、公序良俗に反したりしないように十分ご配慮ください。他人の権利を侵害する行為、公序良俗に反する行為や迷惑行為は、法令による処罰の対象や損害賠償請求の対象となります。
9. このプリンターは一般のご家庭向けのものです。業務用の印刷など、大量にプリントする用途には適しておりません。

■ 充電について

バッテリーは出荷時にはフル充電されていません。お使いになる前に必ず充電してください。

- ・付属のMicro USBケーブルを使用して充電できます。
 - 充電は周囲の温度が+5℃～+40℃の範囲で可能です。この範囲外では充電できないことがあります。
 - +10℃～+35℃の温度範囲外で充電する場合、バッテ

リーの性能を劣化させないために充電時間が長くなる場合があります。充電は+10℃～+35℃の温度範囲で行ってください。

■ バッテリーの寿命について

常温で使用した場合、約300回繰り返して使えます。使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命です。

■ 使用上のご注意

長時間使用していると、プリンター本体が熱を帯びますが、故障ではありません。

■ ラジオ、テレビなどへの電波障害についてのご注意

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本製品を飛行機や病院の中で使用しないでください。使用した場合、飛行機や病院の制御装置などの誤作動の原因になることがあります。

VCCI-B

■ 本製品が取得している認証関連のマークは、フィルムバック室内に表示されています。

■ 印刷中の注意事項



プリント中にプリンターを振らない



プリント中にプリンターを落とさない



プリント中にフィルム排出口を塞がない

■ フィルム、プリントの取り扱い

フィルム、プリントの取り扱いかたについては、富士フィルム インスタントフィルム "instax WIDE"の取扱説明書を参照してください。

1. フィルムは、涼しい場所に保管してください。特に閉め切った自動車の中などの極端に高温の場所に長時間放置しないでください。
2. フィルムに穴をあけたり、破いたり、切ったりしないでください。フィルムが損傷した場合は、使用しないでください。
3. プリンターに入れたフィルムは、できるだけ早くプリントしてください。
4. フィルムを極端に温度の低い場所や高い場所に置いてしまった場合は、通常の温度になじんでからプリントしてください。
5. フィルムは有効期限内にお使いください。
6. 空港の預け入れ荷物検査などでの強いX線照射を避けてください。未使用のフィルムにカブリなどの影響が出ることがあります。手荷物としての機内持ち込みをお勧めします(詳しくは各空港でご確認ください)。
7. プリントは強い光を避け、涼しく乾燥した場所に保存してください。

8. このフィルムの中には黒色苛性アルカリのペーストが入っていますので、切ったり分解しないでください。特に乳幼児やペットが口に入れないよう注意してください。また、ペーストが皮ふや衣服につかないようにしてください。
9. 誤って未使用フィルムのペーストにふれたときは、速やかに水で十分に洗ってください。また、目や口に入った場合は、洗った後に医師の診断を受けてください。なお、このフィルムは、プリンターなどから出てから約10分間でアルカリ性が弱まります。

■ フィルムやでき上がった写真を取り扱うときの注意

詳細は、富士フィルム インスタントフィルム "instax WIDE" の取扱説明書を参照してください。



Bluetooth® 機器使用上の注意事項

重要! 本製品に搭載されているBluetoothをご使用になる前に必ずお読みください。

■ 本製品はBluetooth機器としてお使いください。

Bluetooth機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。Bluetooth機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときにはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全に行ってください。

■ Bluetooth機能はお買い求めいただいた国での利用を前提としています。

本製品のBluetooth機能はお買い求めいただいた国の電波に関する法律に準拠しております。ご使用の際は、お使いいただく国の法律を遵守してください。お買い求めいただいた国以外でのご使用上のトラブル等については、弊社では一切の責任を負いかねます。

■ 電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。

電波によるデータ(画像)の送受信は傍受される可能性があります。あらかじめご了承ください。

■ 磁場、静電気、電波障害が発生する所では本製品を使用しないでください。

電子レンジ付近などの磁場、静電気、電波障害が発生する所では本製品を使用しないでください(環境により電波が届かないことがあります)。また、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近くで使用すると双方の処理速度が落ちる場合があります。

■ 使用周波数帯

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。最大出力は約9.10mWです。

■ 本製品の使用する無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。

- ・産業・科学・医療用機器
- ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 1. 構内無線局(免許を要する無線局)
 2. 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)

■ 本製品を使用する場合は、前項の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。

無線局が運用されていないことを確認してください。
本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サービスセンターへお問い合わせください。

■ 次の事項を行った場合、法律で罰せられることがあります。

- ・本製品を分解、または改造すること
- ・本製品上の証明ラベルをはがすこと

■ 商標について

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、富士フィルム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

■ 本機の無線方式について

2.4 FH 1

2.4: 2.4GHz帯を使用する無線設備

FH: 変調方式は周波数ホッピング(FH-SS方式)

1: 想定干渉距離が10m以内

■: 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可

アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領で修理させていただきます。

ご購入店または富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口にお申し出ください。

それ以外の責は、ご容赦いただきます。なお、保証、使い方などのご不明な点につきましても、富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口をご利用ください。

■ 無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、購入店名の記入された、ご購入日より1年以内の保証書が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲内で、無料修理させていただきます。

*詳しくは、製品保証規定をご覧ください。

■ 有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内であっても、製品保証規定の「2.」の場合はすべて有料となります。また運賃諸掛かりは、お客様にてご負担願います。

■ 修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口にお問い合わせください。

■ 修理部品の保有期間

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。

■ 修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご購入店や弊社サービスステーションで、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の状態によっては、事故となったフィルムなどを添えてくださると修理作業の参考になります。
3. 修理箇所のご指定がないときは、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理品から取り外してお手もとに保管してください。
5. 修理のために製品を郵送される場合は、ご購入時の外箱などに入れてしっかり包装し、必ず書留小包でお送りください。
6. 修理期間は故障内容により多少異なりますが、普通修理品の場合は弊社サービスステーションで、お預かりしてから通常7～10日位をご予定ください。

■ 海外旅行中の故障

本製品の保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行中に故障や不具合が生じた場合は、帰国された後、富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口にお問い合わせください。

個人情報の取扱について

当社は、お客様の住所・氏名・電話番号等の個人情報を大切に保護するため、個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、電話問い合わせ時あるいは修理依頼時にご提供いただいたお客様の個人情報を次のように取扱います。

1. お客様の個人情報は、お客様のお問い合わせに対する当社からの回答、修理サービスの提供およびその後のユーザーサポートの目的にのみ利用いたします。
2. 弊社指定の宅配業者、修理業務担当会社、その他の協力会社に当社が作業を委託する場合、委託作業実施のために必要な範囲内でお客様の個人情報を開示することがございます。開示にあたりましては、盗難・漏洩等の事故を防止し、また当社より委託した作業以外の目的に使用しないよう、適切な監督を行います。
3. ご提供いただいたお客様の個人情報に関するお問い合わせ等は、富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口あるいは修理依頼先サービスステーション宛にお願いいたします。

● 本製品に関するお問い合わせ

富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口



0570-04-1640(ナビダイヤル)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6625-2813 におかけください。

受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00(土日祝日、夏季休業日、年末年始を除く)

● 修理に関するお問い合わせ

富士フィルム フィルムカメラ修理相談窓口



0570-06-6092(ナビダイヤル)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6625-2814 におかけください。

受付時間：月曜日～金曜日 9:30～17:30(土日祝日、年末年始を除く)

▶各窓口の受付時間・サービス内容は、予告なく変更する場合があります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

▶富士フィルムグループでは、お客さまからのお問い合わせ内容を正確に把握するために録音させていただくことがあります。

▶修理品を持参または送付される場合は、下記サイトをご覧ください。

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/consumer/support/filmcameras/repairservice>

● 本製品以外の富士フィルム製品のお問い合わせ先

富士フィルム お客様コミュニケーションセンター



0570-04-1711(ナビダイヤル)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6625-2811 におかけください。

受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00(土日祝日、夏季休業日、年末年始を除く)

*各窓口の受付時間、サービス内容は予告なく変更する場合があります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

富士フィルムホームページ：<http://fujifilm.jp/>

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN